

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用事業一覧

No	事業名	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象 外経費 (A) - (B)	事業始期	事業終期	事業概要	事業実績	事業実績に基づく成果・評価(感染防止効果・経済効果)	備考
			国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)							
1	ひとり親家庭助成事業	4,320,940	4,320,940	0	4,320,940	0	0	R2.5	R2.8	安定的な生活の確保のため、ひとり親世帯のうち児童扶養手当受給者を対象に特別給付金の給付を実施。	安定的な生活の確保のため、ひとり親世帯のうち令和2年4月分の児童扶養手当受給者を対象に、町独自で1世帯当たり30,000円の特別給付金の給付を実施した。 ・給付実績 143世帯分	町独自の支援策により、子育てと仕事を1人で担うひとり親世帯の経済的負担を軽減し、安定的な生活を確保する環境を整備した。	
2	子ども・子育て支援新制度運営事業	1,249,710	1,249,710	0	1,249,710	0	0	R2.5	R2.10	安定的な生活の確保のため、認可保育所及び認定こども園(保育部分)の3歳児以上の園児を対象に、給食費の返還額の支援を施設に対し実施。	安定的な生活の確保のため、認可保育所及び認定こども園(保育部分)の3歳児以上の園児を対象に、1人当たり1カ月4,500円を上限に、給食費の返還額の支援を施設に対し実施した。 ・給付実績 延べ499人分	町独自の支援策により、子育て世帯の経済的負担を軽減し、安定的な生活を確保する環境を整備した。	
3	保健衛生総務運営事業	2,339,372	2,339,372	0	2,339,372	0	0	R2.4	R3.3	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、衛生物品等の購入や感染拡大防止のための周知啓発として全戸に特集チラシを配布する。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、特別号を発行するとともに、衛生物品等の購入を行った。 新型コロナウイルス感染症特別号の発行 全戸配布 (主な衛生物品等) ・微酸性次亜塩素酸水生成装置 2台 ・非接触型体温計 40個 ・防護服 100枚 ・ハンドジェル・マスク等	新型コロナウイルス感染症特別号では感染対策等の理解を深め、アルコール消毒液等の品不足を補うため、次亜塩素酸水等を配布することで、感染拡大防止への成果を発揮した。	
4	保健衛生総務運営事業	5,461,560	5,461,560	0	5,461,560	0	0	R2.5	R2.8	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、マスク・消毒液等の衛生物品等を購入する。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、衛生物品等の購入を行った。 (主な衛生物品等) ・マスク・消毒液 ・微酸性次亜塩素酸水生成装置 2台	消毒液やマスク等を購入し、各施設に配布することで、感染拡大防止への成果を発揮した。	
5	母子保健事業	90,620	90,620	0	90,620	0	0	R2.5	R3.3	感染症の拡大防止と健康維持のため、各種乳幼児健診の集団健診の一部を個別検診に転換。	新型コロナウイルス感染症拡大防止と健康維持のため、乳幼児健診の延期や中止、変更に伴う案内を行った。	感染症の拡大防止と健康維持を目的とし、乳幼児健康診査の延期や中止、変更に伴う案内を行ったことで、一定の効果が得られた。	
6	商工業振興対策事業	34,054,069	34,054,069	0	34,054,069	0	0	R2.5	R3.3	新型コロナウイルス感染症により、経済情勢の影響を大きく受けている地域の小規模事業者等に対する支援を実施。	新型コロナウイルス感染症により、経済情勢の影響を大きく受けている地域の小規模事業者等に対する支援を実施した。 ・中小企業信用保証料補助金 1,425,937円(5件) ・中小企業金融対策資金利子補給補助金 183,400円(5件) ・小規模事業者等事業所賃借料補助金 32,505,815円(134件)	小規模事業者の事業継続に貢献した。	
7	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
8	要保護・準要保護児童 就学援助費事業(小学校費)	604,800	604,800	0	604,800	0	0	R2.5	R2.6	安定的な生活の確保のため、休校期間中の昼食費に対し、給食費相当額の支援を実施。	安定的な生活の確保のため、休校期間中の昼食費に対し、給食費相当額の支援を実施した。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小学校を臨時休校した期間に給食費相当額を昼食費として支援することにより、保護者の経済的負担を軽減した。	
9	要保護・準要保護児童 就学援助費事業(中学校費)	512,400	512,400	0	512,400	0	0	R2.5	R2.6	安定的な生活の確保のため、休校期間中の昼食費に対し、給食費相当額の支援を実施。	安定的な生活の確保のため、休校期間中の昼食費に対し、給食費相当額の支援を実施した。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中学校を臨時休校した期間に小学校給食費相当額を昼食費として支援することにより、保護者の経済的負担を軽減した。	
10	学校給食運営事業	12,730,200	12,730,200	0	12,730,200	0	0	R2.5	R2.7	安定的な生活の確保のため、小学校に通う児童の給食費の支援を実施。	安定的な生活の確保のため、小学校に通う児童の給食費の支援を実施した。	新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴い、小学校に通う児童の給食費を支援することにより、保護者の経済的負担を軽減した。	
11	図書館運営事業	1,571,218	1,571,218	0	1,571,218	0	0	R2.6	R2.10	感染防止対策として書籍消毒機等を設置し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。	新型コロナウイルス感染症対策のため、書籍消毒機の購入を実施した。 ・設置場所 図書館本館1台、図書館国府分館1台	感染症拡大防止を目的として書籍消毒機の購入を計画どおり行い、図書館利用者に対して成果を発揮している。	
12	本庁舎等維持管理事業	1,112,540	1,112,540	0	1,112,540	0	0	R2.7	R3.2	感染防止対策として、本庁舎等のカウンターへ飛沫感染防止アクリルパネル等を設置し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。	新型コロナウイルス感染症対策のため、飛沫感染防止アクリルパネル等の購入を実施した。 (主な購入物品) ・アクリルパネル47個、飛沫ガード10個、空気清浄機5台	感染症拡大防止を目的としてアクリルパネル等の感染症対策用品の購入を計画どおり行い、成果を発揮している。	

13	防災設備維持管理事業	11,243,100	11,243,100	0	11,243,100	0	0	0	R2.7	R3.3	避難所における感染防止対策として、町内小中学校等の指定避難所へ防災用ダンボール製パーティション、ベット及び寒冷期における換気の確保を図るためジェットヒーターを配備し、感染症予防対策を図る。	避難所における、新型コロナウイルス感染症対策のため、パーティションや換気の確保を図るための資機材を購入した。 (主な購入物品) ・防災用ダンボール製パーティション293セット ・防災用ダンボール製ベッド 190セット ・ジェットヒーター 10台	空間の遮断や換気を確保することにより、避難所における、新型コロナウイルス感染症対策の拡充を図った。
14	保健衛生総務運営事業	3,496,516	3,496,516	0	3,496,516	0	0	0	R2.7	R3.3	感染症の拡大防止と健康維持のため、施設等の運営の維持にあたり、マスクやアルコール消毒液の配布等を実施、また、検査体制の強化等を図るためにPCR検査場の運営に対する支援を実施。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策と健康維持のため、衛生物品等の購入を行った。また、PCR検査場の運営支援を行った。 (主な衛生物品等) ・マスク・消毒液等 ・PCR検査場の設置に係る交付金	施設における感染症対策用品を準備し、施設での活動を支援するとともに、交付金を交付し、PCR検査場の設置を支援した。
15	母子保健事業	737,220	737,220	0	737,220	0	0	0	R2.7	R2.8	感染防止対策として、乳幼児健診(集団)時に会場を分散して実施するために必要なパーティションや空気清浄機等を購入し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、乳幼児健康診査の会場を分散して実施するための物品を購入した。 (主な物品) ・空気清浄機 4台 ・パーティション(大)5個 ・大型扇風機 6台	感染症拡大防止を目的とした密を防ぐことで、一定の効果が得られた。
16	商工業振興対策事業	81,587,486	81,587,486	0	81,587,486	0	0	0	R2.7	R3.3	経済情勢の影響を大きく受けている地域の小規模事業者等に対する支援や感染の収束を見据え、商工会による地元事業者を応援する事業への支援を実施。	新型コロナウイルス感染症により、経済情勢の影響を大きく受けている地域の小規模事業者等に対する支援を実施した。 ・小規模事業者等持続化給付金 (50%以上売上減少)100,000円×349件=34,900,000円 (20%~49%売り上げ減少)200,000円×155件=31,000,000円 ・地元事業者応援事業交付金 14,893,124円【総額】 ①町内事業者等を紹介する冊子等の作成【第1弾:42店舗】 冊子発行部数:15,000部(広報にて全戸配布:約13,000世帯) HPの改修及びWEB版として冊子掲載店舗を掲載 ②町内事業者等を紹介する冊子等の作成【第2弾:47店舗】 冊子発行部数:15,000部(広報にて全戸配布:約13,000世帯) ③ドローンを活用した町内紹介動画の制作 町内紹介動画(2本:歴史編、自然編)の制作 ④町内店舗を巡るレシートラリー イベントチラシ(ポスター)デザイン、広告宣伝(WEB等)、イベント抽選景品(100個)	小規模事業者の事業継続及び町民への消費喚起に貢献した。
17	コンピュータ教育推進事業【小学校費】	100,576,760	100,576,760	0	100,576,760	0	0	0	R2.7	R3.3	GIGAスクール構想への支援事業として児童生徒が自宅等で使うICT環境を整備し、切れ目ない学習機会の確保を図る。	国の公立学校情報機器整備費補助金と運動し、GIGAスクール構想への支援事業として児童が自宅等で使うICT環境を整備し、子どもたちの学びを継続的に保証した。 ・児童用タブレット端末 1人1台整備 iPad・キーボード 1,406台 ・周辺機器(タブレット充電保管庫) 44台 ・ネットワーク機器(無線LANアクセスポイント設定等) 9台 ・ソフトウェア関連(学習活動支援システム) 1,406台 ほか	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のために実施した臨時休校中にて、自宅での学びを継続的に提供できた。 ・感染症関係の理由での欠席をした子どもが端末を持ち帰り、自宅学習の活用や、ビデオ会議ツールにより担任との面談ができた。 ・感染症対策として、分散授業を行った際、離れた教室にいる子どもに対しても、授業提示ができた。 ・全校児童を集めなければならないような集会行事において、ビデオ会議ツールを活用した。そのことで各クラスで分散した状況で、内容を視聴・参加でき、密を避けることができた。 ・家庭や子どもたちに配布する資料等を、データで渡すなどの対応もできるようになった。そのことで、必要以上の身体的接近を避けられた。
18	コンピュータ教育推進事業【中学校費】	49,135,530	49,135,530	0	49,135,530	0	0	0	R2.7	R3.3	GIGAスクール構想への支援事業として児童生徒が自宅等で使うICT環境を整備し、切れ目ない学習機会の確保を図る。	国の公立学校情報機器整備費補助金と運動し、GIGAスクール構想への支援事業として生徒が自宅等で使うICT環境を整備し、子どもたちの学びを継続的に保証した。 ・生徒用タブレット端末 1人1台整備 iPad・キーボード 673台 ・周辺機器(タブレット充電保管庫) 25台 ・ネットワーク機器(無線LANアクセスポイント設定等) 3台 ・ソフトウェア関連(学習活動支援システム) 673台 ほか	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のために実施した臨時休校中にて、自宅での学びを継続的に提供できた。 ・感染症関係の理由での欠席をした子どもが端末を持ち帰り、自宅学習の活用や、ビデオ会議ツールにより担任との面談ができた。 ・感染症対策として、分散授業を行った際、離れた教室にいる子どもに対しても、授業提示ができた。 ・全校生徒を集めなければならないような集会行事において、ビデオ会議ツールを活用した。そのことで各クラスで分散した状況で、内容を視聴・参加でき、密を避けることができた。 ・家庭や子どもたちに配布する資料等を、データで渡すなどの対応もできるようになった。そのことで、必要以上の身体的接近を避けられた。
19	生涯学習館維持管理事業	102,300	102,300	0	102,300	0	0	0	R2.6	R2.6	感染防止対策として、パーティションスタンドを設置し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。	新型コロナウイルス感染症対策におけるためパーティションスタンド(10台)を購入した。	感染症拡大防止を目的としたソーシャルディスタンスの確保に成果を発揮している。
20	旧吉田茂邸維持管理事業	63,800	63,800	0	63,800	0	0	0	R2.5	R2.6	感染防止対策として、受付へ飛沫感染防止シールドを設置し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。	新型コロナウイルス感染症対策として、旧吉田茂邸受付に飛沫感染防止シールドを設置し、感染及び感染拡大への予防を徹底した。	来館者及び職員飛沫感染防止に効果が得られた。

21	都市交通推進事業	2,262,000	2,262,000	0	2,262,000	0	0	0	0	R2.9	R3.3	秦野市・中井町・二宮町・大磯町広域行政推進協議会の1市3町による新型コロナウイルス感染症対策における費用及び運行の継続に対する地域の公共交通事業者(神奈川中央交通)に対する支援	1市3町(秦野市・中井町・二宮町・大磯町)広域管轄内を走る路線バス(174台)に対して、新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び地域公共交通の運行継続を図るため、運行事業者の以下の対策に対して支援金(1台当たり10万円)を交付した。 ・車両内の消毒作業 ・乗務員等へのマスク配布 ・運転席横に飛沫防止パーテーションを設置 新型コロナウイルス対策経費支援金は、1市3町の人口按分で算出	・感染症拡大防止を計画どおり行い、成果を発揮している。 ・本支援金の交付により、事業の継続と雇用確保につなげた。
22	学校教育指導振興事業	1,147,852	1,147,852	0	1,147,852	0	0	0	0	R2.9	R3.3	新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行の取消に係る中学校への支援	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、修学旅行を延期したことにより発生した取消に係る経費を学校へ支援した。	修学旅行延期に伴う取消料を学校へ支援することで、保護者の経済的負担を軽減することができた。
23	郷土資料館運営事務事業	66,880	66,880	0	66,880	0	0	0	0	R2.8	R2.10	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、空調換気を整えることにより安全・安心な環境を確保する。	新型コロナウイルス感染症対策のため、空調換気を整えることにより、安全・安心な環境を確保した。	郷土資料館展示室の室内環境保全が適切に図られた。
24	電子計算運営事務事業	277,354	277,354	0	277,354	0	0	0	0	R2.8	R2.10	3密に配慮したWEB会議の実施を可能とするための環境整備	新型コロナウイルス感染症対策として、3密など対面接触機会の回避のため、WEB会議が実施できる環境を整備した。 (主な購入物品) ・WEB会議用小型スピーカーフォン3個 ・WEB会議用エレコムUSBヘッドセット3個 ・WEB会議用ソフトウェアライセンス使用料	対面接触機会が回避され、感染症対策として成果が出ている。
25	救急・救助等活動事業	132,055	132,055	0	132,055	0	0	0	0	R2.11	R3.3	感染防止対策として、感染防御装備処分のための廃棄BOXを確保し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。	新型コロナウイルス感染症の影響により、医療廃棄物の処分量が増加し、感染症対策のため追加で処分を実施した。 ・廃棄実績 廃棄BOX49箱	感染及び感染拡大の予防を徹底するため、医療廃棄物の処分を行い、感染症拡大防止の効果が得られた。
26	妊娠出産前支援事業	13,634,600	13,634,600	0	13,634,600	0	0	0	0	R2.11	R3.3	新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、出産後の経済的な支援等のため、国の特別定額給付金の対象とならない令和2年4月28日以降令和3年3月31日までに出生した新生児を対象に、一人当たり10万円を新生児特別給付金として支給する。	国の特別定額給付金の対象外である令和2年4月28日以降令和3年3月31日までに出生した新生児を対象に一人当たり10万円を新生児特別給付金として支給した。 ・給付実績149人	新型コロナウイルス感染症が社会経済活動に与える影響を勘案し、子どもを養育する保護者の経済的な負担を軽減するとともに、安心して生み育てられる環境づくりを支援した。
27	保健衛生総務運営事業	2,462,460	2,462,460	0	446,460	0	2,016,000	0	0	R2.11	R3.3	感染防止対策として、サーマルカメラを設置し、感染及び感染拡大への予防を徹底するとともにコロナ禍におけるタブレット端末を使用した遠隔保健指導を実施する。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としてサーマルカメラセットや遠隔保健指導用のタブレットを購入した。 (主な物品等) ・サーマルカメラセット 3台 ・サーマルカメラ 12台 ・タブレット 2台	感染症拡大防止を目的とした人との接触機会の減少に取り組むことで一定の効果が得られた。
28	予防接種事業	18,386,522	18,386,522	0	2,585,522	0	15,801,000	0	0	R2.11	R3.1	季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行が懸念される中、重症化リスクの高い、高齢者の健康を守るため、インフルエンザの予防接種を適切に接種できるよう、高齢者のインフルエンザ予防接種費用の自己負担金を無償とするために補助する。	季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行が懸念されるため、高齢者インフルエンザ予防接種費用の自己負担金を無償とした。 ・補助実績6,907人	季節性インフルエンザ予防接種の自己負担金を無償としたことで、接種が進み、高齢者の健康を守ることに繋がった。
29	本庁舎等維持管理事業	423,500	423,500	0	423,500	0	0	0	0	R2.12	R3.3	公共施設の感染機会削減のため、役場本庁舎トイレの洗面台を自動水洗へ変更する。	新型コロナウイルス感染症対策のため、トイレ手洗い自動水栓工事を実施し、職員及び来庁者の安全を確保した。 ・自動水栓工事 11箇所	感染症拡大防止を目的とした人の接触機会の減少に取り組むことで一定の効果が得られた。
30	救急医療事業	333,600	333,600	0	333,600	0	0	0	0	R2.12	R3.1	年末年始の発熱外来等の対応のため当番医の増員を図り、感染拡大の防止を図る。	新型コロナウイルス感染症の影響により通常の休日急患当番医体制ができない等、必要な経費を増額し対応した。	新型コロナウイルス感染症の影響により、医療体制の確保を図った。
31	ふれあい会館運営事業	236,500	236,500	0	236,500	0	0	0	0	R3.2	R3.3	公共施設の感染機会削減のため、男子小便器6台を手動ボタン式から自動センサー式へ変更する。	公共施設の感染機会削減のため、男子小便器6台を手動ボタン式から自動センサー式へ変更した。	感染症拡大防止を目的とした人の接触機会の減少に取り組むことで一定の効果が得られた。
32	議会(議員)活動事業	376,200	376,200	0	376,200	0	0	0	0	R3.1	R3.2	感染防止対策として、議場において飛沫感染防止アクリルパネル等を設置し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。	議場において飛沫感染防止アクリルパネルを設置し、感染及び感染拡大への予防対策を実施した。 ・飛沫感染防止アクリルパネル13枚購入	感染症拡大防止を目的とした飛沫感染防止アクリルパネルを購入し、感染及び感染拡大予防に成果を発揮している。

33	学校教育指導振興事業	269,500	269,500	0	269,500	0	0	0	0	R3.2	R3.3	GIGAスクール構想への支援事業として指導者用デジタル教科書を購入し、切れ目ない学習機会の確保を図る。	GIGAスクール構想推進のため、指導者用デジタル教科書の購入を実施した。 ・小学校 2教科分 国語(大磯小)、算数(国府小) ・中学校 4教科分 数学・地理(大磯中)、理科・公民(国府中)	指導者用デジタル教科書の導入によって、ICT機器を有効的に活用した授業を展開することができた。日常授業の中で視覚的・聴覚的支援を取り入れた授業を展開することで、児童生徒の学びの保障と充実を図ることができた。
34	介護保険事業費補助金	499,070	499,070	332,000	167,070	0	0	0	0	R2.5	R2.5	感染症の拡大防止と健康維持のため、外出自粛に努めている高齢者の方々へ、家庭でできる介護予防等のリーフレットの配布など、継続した介護予防の支援を実施。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、外出自粛が求められる中、高齢者の健康維持、介護予防のため「自宅出来る簡単なストレッチ・筋トレ」を作成し全戸に配布した。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、外出自粛が求められる中、高齢者の健康維持、介護予防に対して一定の効果が得られた。
35	子ども・子育て支援交付金	6,898,320	6,898,320	2,299,000	2,300,320	0	2,299,000	0	0	R2.5	R2.10	安定的な生活の確保のため、放課後児童クラブの保育料の一部支援や特別開所分の支援等を実施。	安定的な生活の確保のため、放課後児童クラブの保育料の一部支援や特別開所分の支援等を実施した。 補助実績(2施設分) ・保育料の一部支援 延べ741人分 53日(実施日数) ・特別開所分の支援 20日(実施日数)	新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴い、放課後児童クラブの保育料の一部支援や特別開所分の支援等を実施することにより、放課後児童クラブ委託事業者の運営を支援するとともに、利用児童の適切な遊び及び生活の場を確保するための環境を整備した。
36	学校臨時休業対策費補助金	729,623	729,623	547,000	182,623	0	0	0	0	R2.5	R2.6	安定的な生活の確保のため、小学校に通う児童の給食費の支援を実施。	安定的な生活の確保のため、小学校に通う児童の給食費の支援を実施した。	新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴い、小学校に通う児童の給食費を支援することにより、保護者の経済的負担を軽減した。
37	学校保健特別対策事業費補助金	10,900,721	10,900,721	5,335,000	5,565,721	0	0	0	0	R2.5	R3.3	感染症対策に伴う児童生徒の学びの保障のための物的体制等の整備。	国の学校保健特別対策事業費補助金に一部連動し、感染症対策のため、衛生物品や備品購入等を実施した。 (主な購入物品) ・マスク14,400枚、スポットエアコン24基ほか	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため小中学校を臨時休校し、再開後の学校運営の中で必要な物品等を購入し、感染症対策を図った。 調達が困難な備品等は教育委員会で一括購入し、整備を行い、衛生物品は迅速に対応できるよう学校に予算を配当し、感染防止に努めた。
38	母子保健衛生費補助金(新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業(オンラインによる保健指導等及び育児等支援サービスに限る)及び乳幼児健康診査個別実施支援事業に限る)	871,853	871,853	435,000	436,853	0	0	0	0	R2.5	R3.3	感染症の拡大防止と健康維持のため、各種乳幼児健診の集団健診の一部を個別健診に転換。	新型コロナウイルス感染症拡大防止と健康維持のため、4か月児健康診査を集団健診から個別健診に転換した。 ・健診実績162人	感染症の拡大防止と健康維持を目的とし、4か月児及び産婦が安心して健康診査を受診できる環境を整えた。その結果、100%の受診率につながった。
39	障害者総合支援事業費補助金	63,951	63,951	47,000	16,951	0	0	0	0	R2.9	R3.3	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援等事業に対する支援	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援等事業に対する支援として、事業所及び保護者等に事業費及び利用者負担分の補助を行った。	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援等事業に対する支援をすることにより、事業所及び保護者等の経済的負担軽減と安心して育てる環境を整備した。
合計		370,962,702	370,962,702	8,995,000	341,851,702	0	20,116,000	0	0					